

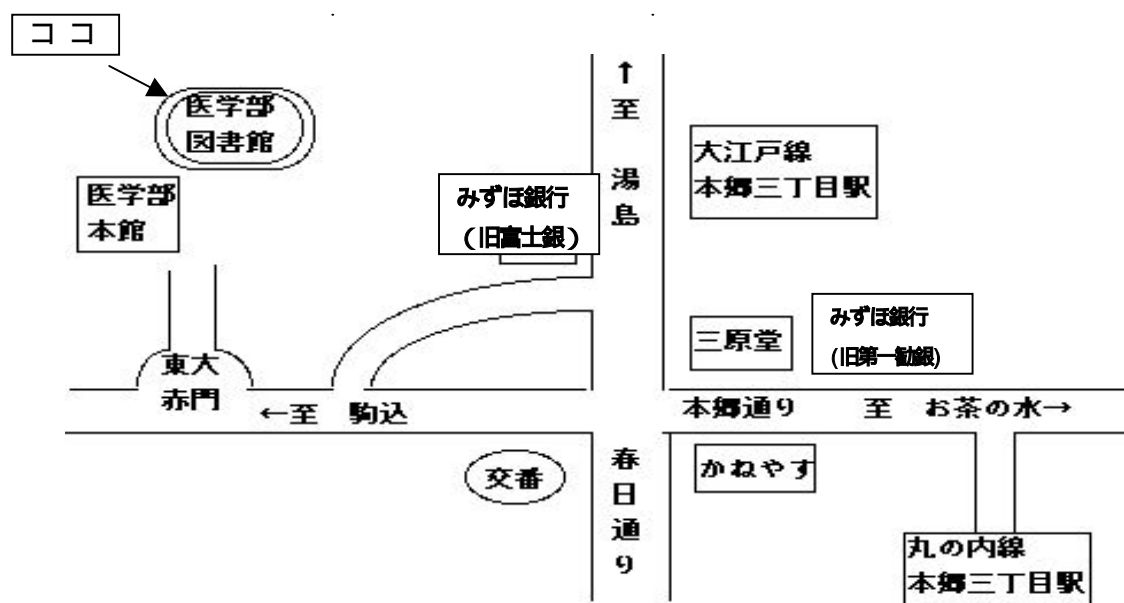
第二回 多民族文化社会における母子保健シンポジウム 参加申込書

1990 年以降、日本における人の国際化は予想を上回る速度で進み、いま、約 200 万人の在日外国人が暮らしています。また、日本人の国際結婚も急増し、総婚姻件数に占める国際結婚割合は 5.0%、20 件に 1 件となっています。そのような中、親が外国人の子どもが、1987 年から 2001 年まで、総数約 42 万人出生しています。今や母子保健、保育の分野ではさまざまなルーツをもつ子どもたちが共に育っています。

21 世紀に入り、日本人と様々な国籍、文化、言語、宗教を持つ人々がお互いの出身国の文化やコミュニティを尊重しつつ、社会の中でどのように共生していくかが問われています。日本を多民族および多文化共生社会と考えるべき時期が来ており、その枠組みにおける母子保健のあり方が問われようとしています。

今回のシンポジウムでは、豊かな多民族文化共生社会に向けて、私たちに何ができるのかを皆様とともに考えていきたいと思っています。

会場までの道のり



1. 地下鉄丸の内線、大江戸線：本郷三丁目駅より、徒歩約 10 分
2. JR お茶の水駅 都営バス 駒込駅行き、荒川土手行き乗車 東大赤門前下車（乗車約 15 分）

シンポジウム参加申し込み記入欄

申し込み先 東京大学大学院医学系研究科 発達医科学教室 ファクス 03 - 5841 - 3629

..... FAX 送信用

お名前 _____

ご所属 _____

ご連絡先住所 _____

ご連絡先電話 _____

ご連絡先 FAX _____

電子メール _____